

多文化共生社会づくりに向けた取組を積極的に推進します

予算額 354,461千円

県民文化局 県民生活部
社会活動推進課 多文化共生推進室
多文化共生推進グループ
内 線 2396・2397
(ダイヤル)052-954-6138

外国人県民の永住化・定住化の進展に対応するため、地域における日本語教育の総合的な体制づくりなど、多文化共生社会づくりを推進します。

外国人県民日本語教育推進事業費 105,250千円

○あいち地域日本語教育推進センターの運営

総括コーディネーターによる日本語教室への指導・助言等、関係機関と連携しながら地域日本語教育を総合的・体系的に推進

また、新たに地域日本語教育推進員を配置し、「生活」に関する地域日本語教育プログラムによる包括的な体制整備を推進

○地域における日本語教育の推進

・地域における初期日本語教室のモデル実施

日本語がほとんどわからない大人の外国人県民を対象にした「初期日本語教室」をモデル的に実施

地域日本語教育を担う人材育成のため、講座を実施するとともに、日本語能力判定ツールを開発

・オンライン日本語教室の実施

日本語教室に通うことができない外国人県民を対象としたオンライン教室を実施

○愛知県地域日本語教育推進補助金

日本語教育の総合的な体制づくりのため、「愛知県地域日本語教育推進補助金」により、日本語教育関連事業を実施する市町村等に助成

○NPO等が実施する日本語教室への補助

外国人児童生徒の公立学校等への就学を促進するため、市町村域を越えて日本語教室に通う生徒の送迎等にかかる費用の補助を実施

多文化共生社会づくり推進費 39,074千円

○新「あいち多文化共生推進プラン」の調査

次期プラン策定のための外国人県民実態調査を実施

○多文化共生情報の発信

多文化共生推進室のウェブサイト、外国人が活用しやすいよう、ページデザインを改修

○多文化共生フォーラムあいちの開催

「多文化共生フォーラムあいち」を開催し、多文化共生への理解を促進

○愛知県災害多言語支援センターの運用・体制強化

・市町村等関係機関との連携強化

・外国人被災者に関する情報収集・情報発信に係るデジタルツールの設計

○あいち医療通訳システム運営費の負担

医療機関の依頼に応じて通訳派遣や電話通訳等を行う「あいち医療通訳システム」を運営するとともに、県内の大学と連携して医療通訳者を養成

ウクライナ避難民生活支援事業費 7,738千円

ウクライナ避難民への生活一時金、日本語教育、物品支給による支援

愛知県国際交流協会運営費補助金 202,399千円

あいち多文化共生センターによる外国人相談窓口の運営 等